

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援、保育所等訪問支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要なと思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

児童発達支援①

9. 第三者による外部評価は行っていないため。

19. 個別療育にて利用児童の必要な活動を提供しており、集団療育は行っていないため。

27. 保護者の希望時のみの対応であったため。

32. 44. 運動療法を受ける目的で利用されており、当施設では難しい。

39. 利用児童が少なく、保護者会が出来なかったから。

41. 定期的な発信は出来ていなかったから。

放課後等デイサービス①

2. 人員配置は適切だが、日によっては職員が足りないと感じることがあったから。

4. 洋式、和式トイレがそれぞれ1つずつあり、洋式トイレしか使えない児童が困ることがあるから。

9. 第三者による外部評価は行っていないため。

29. 30. 必要に応じて情報共有しており、常にと言うわけではないから。

32. 45. 交流の機会はなかったため。

35. 家族が参加できる研修の機会は持っていなかったから。

40. 保護者会の開催が出来ていなかったため。

②特になし。

③第三者による外部評価や家族が参加できる研修や保護者会など、もっと開かれた施設にして地域に根差した施設にしていかないといけないと感じました。

○サービスの質の向上に向けて取り組む課題

前回までの評価において、サービスの質の向上に向け取り組む課題を設定している場合はその内容と進捗状況を、また、新たに今回の評価によって今後取り組むべき課題がある場合も、その内容を記入してください。

関連する項目	内容および進捗状況	新規 継続 終了	取り組みの期間 (○年○月から○年○月まで)
(児童発達支援) 適切な支援の提供	保護者会の開催(1回/年)→出来なかった	継続	R7年4月からR8年3月まで
(児童発達支援) 非常時の対応	マニュアル等の施設内掲示を分かりやすくして、周知を図る→行っていたが周知されていなかった	継続	R7年4月からR8年3月まで
(放課後等デイサービス) 適切な支援の提供	放課後児童クラブ等の交流を検討する→交流の機会がなく、当施設では難しい。	終了	
(放課後等デイサービス) 保護者への説明等	保護者会の開催→出来なかった 保護者への助言などの支援→面談や送迎時に意識して行っていた	継続	R7年4月からR8年3月まで
(放課後等デイサービス) 非常時の対応	マニュアル等の施設内掲示を分かりやすくして周知を図る→行っていたが周知されていなかった	継続	R7年4月からR8年3月まで